情報通信が支える次世代のITS　講演概要

タイトル：　インフラレーダーシステム技術の開発

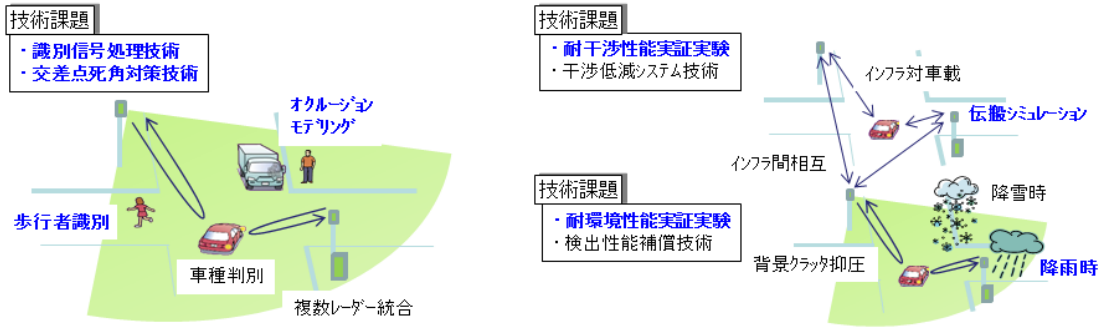
講演団体：パナソニック　システムネットワークス株式会社

＜背景・研究開発目標＞

79GHz ミリ波レーダーの実用性が担保される小型・低コストなセンサーを開発し、これまでの基盤技術確立から社会実装検証へフェーズを移行する。その上で、路車協調型の安全運転支援により交差点等の事故を削減するインフラレーダーシステムの実現を目指す。

＜レーダーセンシング技術実証の取組み概要＞

現存する交差点への導入が許容されるように、複数レーダーの設置や多様な検出対象物（人、車両、バイク、自転車など）の分離、天候や干渉の条件をパラメータとする環境変動への耐性を実証する。

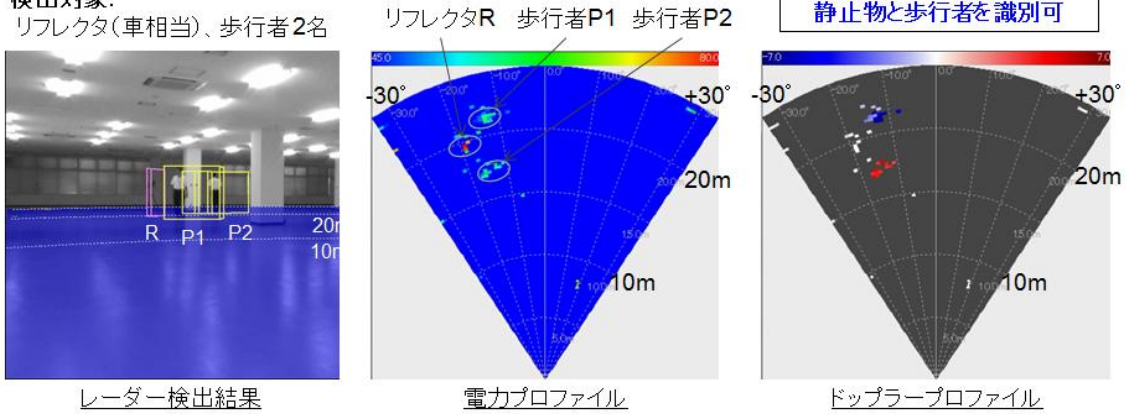


（※青太字が 2014 年度より着手）

＜歩行者識別アルゴリズムに関する評価結果（スナップショット）＞

79GHz帯レーダー動作緒元:
視野角　約60°、角度ステップ　1°、ドップラー分解能　<0.5km/h

検出対象:
リフレクタ（車相当）、歩行者2名



レーダー検出結果　　電力プロファイル　　ドップラープロファイル